



## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月10日

上場会社名 パルステック工業株式会社 上場取引所 東  
コード番号 6894 URL <https://www.pulstec.co.jp>  
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)青野 嘉幸  
問合せ先責任者 (役職名)取締役管理部長 (氏名)工藤 孝史 (TEL)053-522-5176  
定時株主総会開催予定日 2024年6月21日 配当支払開始予定日 2024年6月24日  
有価証券報告書提出予定日 2024年6月24日  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	2,612	6.7	358	18.8	386	16.2	327	34.6
2023年3月期	2,448	0.1	301	△3.2	332	△5.3	242	△28.6

(注) 包括利益 2024年3月期 352百万円(35.4%) 2023年3月期 260百万円(△23.5%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	238.99	—	9.2	8.0	13.7
2023年3月期	177.53	—	7.3	7.3	12.3

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 — 百万円 2023年3月期 — 百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	5,182	3,674	70.9	2,685.76
2023年3月期	4,519	3,417	75.6	2,497.84

(参考) 自己資本 2024年3月期 3,674百万円 2023年3月期 3,417百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	398	89	△146	2,267
2023年3月期	△105	23	△226	1,911

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	70.00	70.00	95	39.4	2.9
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	110.00	110.00	150	46.0	4.2
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	60.00	60.00	—	36.4	—

(注)2024年3月期期末配当金の内訳 普通配当 80円00銭 記念配当 30円00銭

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,000	0.7	100	44.4	107	21.4	86	12.8	62.91
通期	2,350	△10.0	300	△16.3	312	△19.1	225	△31.1	164.67

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
 新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無  
 ② ①以外の会計方針の変更： 無  
 ③ 会計上の見積りの変更： 無  
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	1,393,459株	2023年3月期	1,393,459株
② 期末自己株式数	2024年3月期	25,201株	2023年3月期	25,130株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	1,368,278株	2023年3月期	1,368,350株

(参考) 個別業績の概要

2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	2,571	6.1	351	18.1	377	14.9	318	32.4
2023年3月期	2,422	0.3	297	△1.8	328	△4.0	240	△27.2

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	232.87	—
2023年3月期	175.86	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2024年3月期	5,137		3,638		70.8	2,658.93		
2023年3月期	4,488		3,400		75.8	2,484.83		

(参考) 自己資本 2024年3月期 3,638百万円 2023年3月期 3,400百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信[添付資料]3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	14
4. その他 .....	14
生産、受注及び販売の状況 .....	14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響も限定的となり、消費の拡大やインバウンド需要の増加、株価の上昇などにより、景気は回復基調となりましたが、ウクライナや中東情勢の悪化による地政学リスクの高まりに加え、物価の高騰や円安の進行などの懸念材料も多く、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当業界におきましては、半導体等の調達難は概ね解消傾向で推移いたしましたが、主要部品の一部には長納期を要するものもあり、納期遅延や生産調整を余儀なくされるケースも散見されるなど、依然として厳しい受注環境で推移いたしました。

このような状況のなかで当社グループは、展示会や学会等への出展強化、WEBセミナーの継続開催、ホームページやSNSによる情報発信の積極展開など、新規顧客の獲得に注力する一方、リピート受注や新たなニーズの発掘を図るため、既存顧客との良好な関係の維持向上に努めました。

以上の結果、売上高は26億12百万円（前年同期比6.7%増）、営業利益は3億58百万円（前年同期比18.8%増）、経常利益は3億86百万円（前年同期比16.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は3億27百万円（前年同期比34.6%増）となりました。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

#### (X線残留応力測定装置関連)

展示会や学会等への積極的な出展に加え、ホームページやSNSを活用した営業展開により、製品の販売、計測サービス、装置レンタルのいずれも好調に推移いたしました結果、売上高は8億91百万円（前年同期比36.3%増）、セグメント利益は3億84百万円（前年同期比82.3%増）となりました。

#### (ヘルスケア装置関連)

半導体等の調達難も緩和され生産環境も整いつつありましたが、受託開発案件の一部に進捗遅れが発生したことや、顧客都合による販売計画の見直しによって生産計画が先送りされたことなどの影響により、売上高は9億1百万円（前年同期比9.7%減）、セグメント利益は43百万円（前年同期比65.4%減）となりました。

#### (光応用・特殊機器装置関連)

個別案件の引合いは引き続き好調を維持しており、受託製品の生産や納品も概ね良好であったことから、売上高は8億19百万円（前年同期比2.9%増）、セグメント利益は2億58百万円（前年同期比0.3%増）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末と比べて6億63百万円増加し、51億82百万円となりました。これは主に、現金及び預金が3億56百万円、原材料及び貯蔵品が1億91百万円、建設仮勘定が1億13百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比べて4億6百万円増加し、15億7百万円となりました。これは主に、電子記録債務2億18百万円、未払法人税等1億13百万円それぞれ増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比べて2億56百万円増加し、36億74百万円となりました。これは主に、利益剰余金が2億31百万円増加したことによるものであります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べて3億56百万円増加し、22億67百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、3億98百万円の獲得となりました。主な増加要因は、税金等調整前当期純利益の計上4億26百万円、仕入債務の増加2億51百万円であり、主な減少要因は、棚卸資産の増加2億54百万円であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、89百万円の獲得となりました。主な増加要因は、保険積立金の解約による収入1億47百万円、有価証券の償還による収入73百万円であり、主な減少要因は、有形固定資産の取得による支出1億31百万円であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、1億46百万円の使用となりました。主な減少要因は、配当金の支払額95百万円、長期借入金の返済による支出50百万円であります。

### (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、コロナ禍前の経済活動を取り戻しつつありますので、景気は回復基調で推移するものと期待しておりますが、エネルギー価格の高騰、食料品や生活必需品の値上げによる消費の冷え込み、ウクライナや中東情勢の悪化による地政学リスクのさらなる増大など、様々な課題が山積しており、先行きの見通しが極めて困難な経済環境で推移するものと思われま

す。このような状況のなかで当社グループは、事業のさらなる拡大発展を目指し、新製品開発や営業力強化に一層注力するとともに、当社の特色を生かした新規事業の早期創出にも経営資源を投入してまいります。また、次代を担う人材の採用と育成につきましても積極的に取組むほか、既存設備の増強や更新、修繕などの設備投資は適時適切に実施してまいります。

セグメント別の見通しは、次のとおりであります。

X線残留応力測定装置関連は、潜在的な測定ニーズも高く、引き続き堅調に推移する見通しであります。2024年3月に新製品の熱処理硬化層深さ測定装置「Hardness EYE」、同年5月には主力のポータブル型X線残留応力測定装置「 $\mu$ -X360s」の後継機種となる「 $\mu$ -X360J」の販売をそれぞれ開始いたしましたので、展示会や学会等への出展、インターネットを活用した販促活動に一層注力してまいります。

また、海外展開につきましては、代理店や子会社との連携をさらに強化することで、新規顧客の獲得に努めてまいります。

ヘルスケア装置関連は、既存顧客による販売計画の見直しにより生産計画が先送りされており、当面は厳しい状況が予想されるため、品質管理体制や技術対応力の強化、生産効率の向上に努めるとともに、新規顧客の早期獲得に向けた受注活動に注力してまいります。

光応用・特殊機器装置関連は、既存顧客からの新たな開発案件の引合いが伸び悩む見通しであるため、当社の強みである光波センシング技術を必要とする新規顧客の開拓に注力することで、収益性の高いカスタム製品やリピート製品の早期受注に努めてまいります。

以上により、2025年3月期の業績は、連結売上高23億50百万円（前年同期比10.0%減）、連結営業利益3億円（前年同期比16.3%減）、連結経常利益3億12百万円（前年同期比19.1%減）、親会社株主に帰属する当期純利益2億25百万円（前年同期比31.1%減）を見込んでおります。

なお、上述の業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、実際の業績は今後のさまざまな要因によって予想値と異なる可能性があります。業績予想の修正が必要となった場合は適切に開示いたします。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を採用しております。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,911,128	2,267,271
受取手形	142,233	203,164
売掛金	759,949	771,169
有価証券	66,765	-
仕掛品	383,139	447,164
原材料及び貯蔵品	260,477	451,492
その他	23,734	40,453
流動資産合計	3,547,427	4,180,715
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	894,095	900,716
減価償却累計額	△656,308	△676,723
建物及び構築物（純額）	237,786	223,993
機械装置及び運搬具	137,001	141,567
減価償却累計額	△100,363	△93,985
機械装置及び運搬具（純額）	36,637	47,581
工具、器具及び備品	749,139	690,266
減価償却累計額	△703,619	△659,987
工具、器具及び備品（純額）	45,520	30,279
土地	196,055	196,055
建設仮勘定	4,320	117,607
有形固定資産合計	520,320	615,516
無形固定資産	13,522	5,564
投資その他の資産		
投資有価証券	62,136	83,743
繰延税金資産	69,890	100,274
その他	306,221	196,927
投資その他の資産合計	438,248	380,945
固定資産合計	972,090	1,002,026
資産合計	4,519,518	5,182,742

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	51,299	80,366
電子記録債務	203,949	422,233
1年内返済予定の長期借入金	23,648	10,320
未払法人税等	13,010	126,640
契約負債	16,060	70,033
賞与引当金	119,557	141,766
その他	155,893	193,304
流動負債合計	583,418	1,044,665
固定負債		
長期借入金	40,732	3,740
退職給付に係る負債	477,498	459,521
固定負債合計	518,230	463,261
負債合計	1,101,648	1,507,926
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,491,375	1,491,375
資本剰余金	929,795	929,795
利益剰余金	1,136,490	1,367,716
自己株式	△166,286	△166,397
株主資本合計	3,391,374	3,622,490
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,852	30,169
為替換算調整勘定	11,642	22,155
その他の包括利益累計額合計	26,495	52,325
純資産合計	3,417,869	3,674,815
負債純資産合計	4,519,518	5,182,742



## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	2,448,750	2,612,074
売上原価	1,510,258	1,586,590
売上総利益	938,492	1,025,483
販売費及び一般管理費	636,754	667,010
営業利益	301,737	358,472
営業外収益		
受取利息	2,324	1,882
受取配当金	1,875	2,838
為替差益	7,366	12,633
売電収入	12,154	12,394
その他	14,366	4,850
営業外収益合計	38,087	34,598
営業外費用		
支払利息	358	235
売電費用	6,596	5,893
営業外費用合計	6,955	6,128
経常利益	332,869	386,942
特別利益		
固定資産売却益	-	164
保険解約返戻金	-	38,931
特別利益合計	-	39,096
特別損失		
固定資産除却損	767	0
特別損失合計	767	0
税金等調整前当期純利益	332,101	426,038
法人税、住民税及び事業税	38,198	135,666
法人税等調整額	50,976	△36,636
法人税等合計	89,174	99,029
当期純利益	242,926	327,009
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	242,926	327,009



## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	242,926	327,009
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,884	15,316
為替換算調整勘定	5,827	10,513
その他の包括利益合計	17,712	25,830
包括利益	260,639	352,839
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	260,639	352,839
非支配株主に係る包括利益	-	-

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,491,375	929,795	1,009,875	△166,210	3,264,836
当期変動額					
剰余金の配当			△116,312		△116,312
親会社株主に帰属する当期純利益			242,926		242,926
自己株式の取得				△76	△76
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	126,614	△76	126,538
当期末残高	1,491,375	929,795	1,136,490	△166,286	3,391,374

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	2,968	5,814	8,782	3,273,619
当期変動額				
剰余金の配当				△116,312
親会社株主に帰属する当期純利益				242,926
自己株式の取得				△76
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	11,884	5,827	17,712	17,712
当期変動額合計	11,884	5,827	17,712	144,250
当期末残高	14,852	11,642	26,495	3,417,869

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,491,375	929,795	1,136,490	△166,286	3,391,374
当期変動額					
剰余金の配当			△95,783		△95,783
親会社株主に帰属する当期純利益			327,009		327,009
自己株式の取得				△110	△110
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	231,226	△110	231,115
当期末残高	1,491,375	929,795	1,367,716	△166,397	3,622,490

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	14,852	11,642	26,495	3,417,869
当期変動額				
剰余金の配当				△95,783
親会社株主に帰属する当期純利益				327,009
自己株式の取得				△110
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	15,316	10,513	25,830	25,830
当期変動額合計	15,316	10,513	25,830	256,945
当期末残高	30,169	22,155	52,325	3,674,815

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	332,101	426,038
減価償却費	59,074	60,861
受取利息及び受取配当金	△4,199	△4,720
支払利息	358	235
為替差損益 (△は益)	△6,718	△12,117
有形固定資産除却損	767	0
有形固定資産売却損益 (△は益)	-	△164
保険解約損益 (△は益)	-	△38,931
売上債権の増減額 (△は増加)	△220,644	△67,746
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△52,857	△254,825
仕入債務の増減額 (△は減少)	△52,955	251,907
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,017	22,099
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	14,925	△17,977
その他	△57,236	42,731
小計	13,633	407,391
利息及び配当金の受取額	4,149	5,317
利息の支払額	△309	△226
法人税等の支払額	△122,912	△13,612
営業活動によるキャッシュ・フロー	△105,439	398,870
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の償還による収入	-	73,535
有形固定資産の取得による支出	△26,124	△131,315
有形固定資産の売却による収入	-	165
定期預金の払戻による収入	50,000	-
保険積立金の解約による収入	-	147,820
その他	△15	△859
投資活動によるキャッシュ・フロー	23,859	89,344
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△110,320	△50,320
自己株式の取得による支出	△76	△110
配当金の支払額	△115,690	△95,671
財務活動によるキャッシュ・フロー	△226,086	△146,102
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,162	14,029
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△301,503	356,142
現金及び現金同等物の期首残高	2,212,632	1,911,128
現金及び現金同等物の期末残高	1,911,128	2,267,271

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントの概要

## (1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品別に製品責任者を置き、製品責任者が包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って製品別のセグメントから構成されており、「X線残留応力測定装置関連」、「ヘルスケア装置関連」及び「光応用・特殊機器装置関連」の3つを報告セグメントとしております。

## (2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「X線残留応力測定装置関連」は、主にX線残留応力測定装置の製造及び販売をしております。

「ヘルスケア装置関連」は、主に医療機器関連の受託開発及び受託製造をしております。

「光応用・特殊機器装置関連」は、主に顧客仕様に基づく計測・制御・データ処理等を行う専用機器・装置の製造及び販売をしております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	X線残留応力測定装置関連	ヘルスケア装置関連	光応用・特殊機器装置関連	
売上高				
一時点で移転される財及びサービス	653,402	988,095	622,661	2,264,160
一定の期間にわたり移転されるサービス	562	10,322	173,706	184,590
顧客との契約から生じる収益	653,964	998,418	796,368	2,448,750
外部顧客への売上高	653,964	998,418	796,368	2,448,750
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	653,964	998,418	796,368	2,448,750
セグメント利益	210,769	125,285	257,930	593,985
セグメント資産	428,377	590,182	479,852	1,498,411
その他項目				
減価償却費	16,556	7,629	11,159	35,345
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	9,368	1,281	2,013	12,662

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	X線残留応力測定装置関連	ヘルスケア装置関連	光応用・特殊機器装置関連	
売上高				
一時点で移転される財及びサービス	889,943	891,024	636,013	2,416,982
一定の期間にわたり移転されるサービス	1,529	10,322	183,239	195,091
顧客との契約から生じる収益	891,473	901,347	819,253	2,612,074
外部顧客への売上高	891,473	901,347	819,253	2,612,074
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	891,473	901,347	819,253	2,612,074
セグメント利益	384,292	43,365	258,793	686,450
セグメント資産	479,414	471,298	506,798	1,457,511
その他項目				
減価償却費	13,776	7,908	11,025	32,711
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	6,215	2,174	2,257	10,647

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	593,985	686,450
全社費用(注)	△298,357	△335,400
棚卸資産の調整額	6,108	7,422
連結財務諸表の営業利益	301,737	358,472

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	1,498,411	1,457,511
全社資産(注)	3,021,106	3,725,230
連結財務諸表の資産合計	4,519,518	5,182,742

(注)全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金、本社土地建物、投資有価証券であります。

(単位：千円)

その他項目	報告セグメント計		調整額(注)		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	35,345	32,711	18,727	23,689	54,073	56,401
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	12,662	10,647	21,744	140,441	34,407	151,088

(注)減価償却費及び有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産に係るものであります。

## 【関連情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報の中で同様の情報が開示されているため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：千円)

日本	アジア	北米	ヨーロッパ	その他	合計
2,260,179	103,708	30,612	45,962	8,288	2,448,750

(注)売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産が90%を超えるため、記載を省略しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

顧客の名称又は氏名	売上高(千円)	関連するセグメント名
東洋紡株式会社	393,363	ヘルスケア装置関連
株式会社日立ハイテク	393,160	光応用・特殊機器装置関連

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報の中で同様の情報が開示されているため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：千円)

日本	アジア	北米	ヨーロッパ	その他	合計
2,278,127	118,041	190,055	25,849	—	2,612,074

(注)売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産が90%を超えるため、記載を省略しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

顧客の名称又は氏名	売上高(千円)	関連するセグメント名
株式会社日立ハイテク	455,729	光応用・特殊機器装置関連
東海電子株式会社	455,219	ヘルスケア装置関連

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	2,497.84円	2,685.76円
1株当たり当期純利益	177.53円	238.99円

(注)1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	242,926	327,009
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	242,926	327,009
普通株式の期中平均株式数(千株)	1,368	1,368



## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. その他

## 生産、受注及び販売の状況

## ① 生産実績

当連結会計年度における生産実績は、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高 (千円)	前年同期比 (%)
X線残留応力測定装置関連	963,140	125.8
ヘルスケア装置関連	870,581	103.2
光応用・特殊機器装置関連	910,598	118.2
合計	2,744,321	115.3

## ② 受注実績

当連結会計年度における受注実績は、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
X線残留応力測定装置関連	754,592	94.0	77,920	36.3
ヘルスケア装置関連	752,690	74.2	1,212,669	89.1
光応用・特殊機器装置関連	912,929	90.4	542,689	120.9
合計	2,420,212	85.6	1,833,280	90.5

## ③ 販売実績

当連結会計年度における販売実績は、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高 (千円)	前年同期比 (%)
X線残留応力測定装置関連	891,473	136.3
ヘルスケア装置関連	901,347	90.3
光応用・特殊機器装置関連	819,253	102.9
合計	2,612,074	106.7

(注) 主な相手先別販売実績及び総販売実績に対する割合は、次のとおりであります。

なお、総販売実績に対する当該割合が100分の10未満である販売実績につきましては、記載を省略しております。

相手先	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
	販売高 (千円)	割合 (%)	販売高 (千円)	割合 (%)
株式会社日立ハイテク	393,160	16.1	455,729	17.4
東海電子株式会社	—	—	455,219	17.4